

# 議題 1

## 令和2年度保健衛生事業実績報告

### 1. 健康寿命

到達目標		健康寿命を延ばす				
計画全体に対するアウトカム指標として、健康寿命を延ばすことを到達目標とします。						
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成30年 目標値
男性	79.7歳	80.6歳	80.4歳	80.7歳	81.0歳	80.4歳
女性	83.1歳	83.7歳	84.2歳	83.8歳	83.6歳	83.5歳

\*各年とも、前年10月1日時点の数字となります。

### 2. 健康増進事業の実績

#### ①重点的取り組み

重点的取り組み1		生活習慣病の発症や重症化を予防する取り組みの充実			
がん検診の更なる受診率の向上のため、検診未受診者に対する再勧奨を行います。					
事業計画：大腸がん検診未受診者に対する再勧奨による受診率					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	10%	10%	15%	15%	15%
実績	8.2%	18.0%	30.3%	28.2%	未実施

重点的取り組み2		地域における支え合いや、地域での活動を通じた健康づくりなど、子どもから高齢者までがいきいきと暮らせる地域社会づくりの推進			
健康は個人の努力だけでなく、個人を取り巻く環境にも大きく影響を受けることから、全体で9か所ある小学校区を単位として、地域のつながりを重視した健康づくりに取り組みます。					
事業計画：健康づくり講座を実施する地域					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	3か所	3か所	6か所	6か所	9か所
実績	0か所* <sub>1</sub>	0か所* <sub>1</sub>	4か所	8か所	2か所

\* 健康づくり講座を地域で実施するため、(仮)梨トレ体操第2を作成した。

#### ②その他の事業実績及びめざそう値の達成に向けた経過

##### 別添資料1－①参照

### ③会議等における関係団体・機関からの意見

会議名等	会議開催日・出席人数	主な意見等
健康づくり推進協議会会議	書面会議 令和2年12月18日(金) ～令和3年1月8日(金) 委員10名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命アップのために啓発活動及び協力事業所等の選定に力を入れたら良いと思う。</li> <li>・子ども、成人、高齢者や各小学校区での表彰等により健康に対する気持ちがより促進されるのではないか。</li> <li>・市民に対する情報発信を希望する。</li> <li>・新型コロナウイルスのまん延状況により事業の中止検討も必要だ。</li> </ul>
保健衛生事業計画医師会議	書面会議 令和2年11月11日(水) ～12月1日(火) 市医17名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮頸がん検診受診率向上のため検討が必要ではないか。</li> <li>・第3次しろい健康プラン策定に係る第2次プランの達成状況評価について、統計学的にも再検討が必要である。</li> <li>・どのような取り組みがどのような結果を生み、どのように見直すべきか具体的にしてほしい。</li> <li>・PSA検診の受診率が低いことが課題だと思う。</li> </ul>

### 3. 食育推進事業の実績

#### ①重点的取り組み

重点的取り組み 1		生涯にわたるライフステージに応じた食育の推進				
生涯健康で過ごすためには、健康的な食習慣を身につけることが大切です。 子どもから大人まで、主食・主菜・副菜をそろえたバランスのよい食事がとれるように、地元の野菜を取り入れた料理の紹介を行います。						
事業計画：広報などで地元の野菜を取り入れた料理の紹介						
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
目標値	12回	12回	12回	12回	12回	
実績	12回	12回	12回	12回	12回	

重点的取り組み 2		食を通じたコミュニケーションの推進				
家族や仲間と一緒に食事を楽しむことは、心や体を元気にしてくれます。 <sup>きょうしょく</sup> 共食の機会が増えるよう、その大切さを伝えていきます。						
事業計画：教室などで <sup>きょうしょく</sup> 共食の大切さについて啓発の実施						
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
目標値	30回	33回	35回	38回	40回	
実績	25回	30回	30回	30回* <sup>1</sup>	6回* <sup>2</sup>	

\* 1 平成31年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止しています。

\* 2 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため23回中止しています。

#### ②その他の事業実績及びめざそう値の達成に向けた経過

別添資料1－②参照

#### ③会議等における関係団体・機関からの意見

会議名等	会議開催日・出席人数	主な意見等
健康づくり推進協議会会議	書面会議 令和2年12月18日(金) ～令和3年1月8日(金) 委員10名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本食や伝統食を継承するために、白井産の野菜レシピの広報を積極的にすべきだと思ふ。</li> <li>・市で農地を作り、興味のある人に開放したら良いのではないか。</li> <li>・コロナ禍で共食が難しいが、学校給食の際に子供達へ働きかけることによって共食の大切さを学べるのではないか。</li> </ul>
栄養士連絡会	令和2年10月19日(月) 会員・専門会員9名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野菜摂取を促す啓発をする場合は、適正量をわかりやすく啓発するとよい。</li> <li>・高齢期の食事では、特に低栄養やオーラルフレイルなど、フレイル予防について提案する必要があるのではないか。</li> <li>・食育に関わるネットワークづくりについて、庁内外の関係機関・団体を確認して進めてほしい。</li> </ul>

会議名等	会議開催日・出席人数	主な意見等
食生活改善推進 員定例会議	令和2年3月11日(木) 推進員 18名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で教室が中止となったが、代替で新たな試みとして動画配信を行うことができてよかった。</li> <li>・多くの市民に食の資料や動画を見てもらえるよう、積極的に周知する必要があるのではないか。</li> </ul>

#### 4. 歯科口腔保健推進事業の実績

##### ①重点的取り組み

重点的取り組み 1		生涯を通じた歯科疾患重症化予防に対する取り組みの強化			
妊娠中の歯科疾患重症化予防のため、新たに妊婦歯科健診を実施します。					
事業計画：妊婦歯科健診受診率					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	25%	25%	30%	30%	35%
実績	12%	19%	16%	22%	15%

重点的取り組み 2		生涯を通じてよく噛んで食べることや、口腔機能の向上に向けた歯の喪失防止の取り組みの充実			
生涯を通じた口腔機能の維持改善のため、新たに後期高齢者歯科健診を実施します。					
事業計画：後期高齢者歯科健診受診率					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	10%	10%	15%	15%	20%
実績	1%	16%	17%	15%	15%

重点的取り組み 3		歯科口腔保健の推進に関する連携体制の構築			
歯科口腔保健推進計画の具体的取り組みを市民と協働で推進していくため、歯科口腔保健推進ボランティア（しろい歯みがき隊）を育成します。					
事業計画：市民と協働で実施する普及啓発活動に参加した市民の数					
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
目標値	10人	10人	10人	20人	20人
実績	6人	6人	9人	12人	12人

##### ②その他の事業実績及びめざそう値の達成に向けた経過

別添資料 1 - ③参照

##### ③会議等における関係団体・機関からの意見

会議名等	会議開催日・出席人数	主な意見等
健康づくり推進協議会会議	書面会議 令和2年12月18日(金)～ 令和3年1月8日(金) 委員10名出席	・歯科口腔健康診査を76歳より早めて実施する必要があるのではないか。
保健衛生事業計画 歯科医師会議	書面会議 令和2年10月23日(金)～ 令和2年11月13日(金) 市歯科医9名出席	・妊婦歯科健診受診率等の動向について、今後も減少傾向にあるのか。 ・「6024（ロクマル・ニイヨン）運動」のさらなる普及啓発について、認知度向上のためパンフレット配布等の周知をしてはどうか。

## 5. 自殺対策事業の実績

### ①自殺死亡率（人口10万対）

策定時(H30年度) H24～28年平均	実績 H25～29年平均	実績 H26～30年平均	実績 H27～31年平均	目標 R2～6年平均
17.6	16.9	16.8	15.8	12.3以下

出典:自殺統計（警視庁のデータを基に厚生労働省が再集計した自殺統計(自殺日・住居地)）

### ②市が重点的に取り組むべき対象者

H29年(2017)	H30年(2018)	H31年(2019)	R2(2020)
高齢者 生活困窮者	高齢者 生活困窮者 勤務・経営	勤務・経営 高齢者 生活困窮者	勤務・経営 高齢者 生活困窮者

出典:地域自殺実態プロフィール

### ③重点的取り組み

重点的取り組み1 高齢者		様々な分野でのゲートキーパー（命の門番）※の養成	
高齢者の見守りや相談に関わる人に対してゲートキーパー養成講座を開催し、自殺対策の視点でも支援できる人材を増やします。			
事業計画：小学校区単位でのゲートキーパー（命の門番）の養成			
		平成31年度	令和2年度
目標値	各小学校区の 養成人数(累計)	2人以上	2人以上
実績	養成人数(累計)	34人	52人
	目標を達成した 小学校区数	7小学校区	8小学校区

※ゲートキーパー(命の門番)とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

重点的取り組み2 生活困窮者		自殺のリスクを抱える可能性のある人への支援	
経済的・社会的困窮状態からの早期脱却を図るため、専門の相談窓口の紹介や相談者とともにプランを作成するなど、困窮状況に応じて自立に向けた支援を行います。			
事業計画：「くらしと仕事のサポートセンター」の周知及び相談体制の充実			
		平成31年度	令和2年度
目標値	事業の周知	「つなぐシート」の作成	
実績	掲載：市広報、市ホームページ リーフレット配布：民生委員等の支援者、ひとり親家庭など課題を抱える可能性のある家庭 ※H29年度に全世帯配布済み 情報提供・連携依頼：庁内全課	相談窓口の周知については広報やホームページの掲載、リーフレットの配布などで継続実施。 庁内で情報を共有するための「つなぐシート」の作成については1年延期とした。	

### ④その他の事業実績及びめざそう値の達成に向けた経過

別添資料1-④参照

⑤会議等における関係団体・機関からの意見

会議名等	会議開催日・出席人数	主な意見等
健康づくり推進協議会会議	書面会議 令和2年12月18日(金)～ 令和3年1月8日(金) 委員10名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生ではソーシャルネットワーキングサービスの認知度は3割程度あるが、小中高生に対する取り組みとしては個別面談やアンケート調査の実施は大切だと思う。</li> <li>・特に中学生に対しては相談窓口の電話番号を伝えることも考慮したほうが良い。</li> </ul>
自殺対策ネットワーク会議	令和2年11月20日(金) 委員6名,その他1名出席	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により仕事に関する相談が増えており、勤労者・経営者への対策の検討が必要ではないか。</li> <li>・特に若い世代に対して、SNSを活用した相談対応の必要性があると感じている。</li> <li>・本人同意のもとに自殺未遂者についての情報共有を行うことで幅広い対応が可能なのではないか。</li> </ul>

6. 母子保健推進事業の実績（子ども子育て会議審議案件のため、一部分のみ報告）

①重点的取り組み事業

目標 1 育てにくさを感じた時に対処できる親の割合					
4か月育児相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査時の平均値					
市の現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	市の目標値 (令和6年度)	健やか親子21目標値 (令和6年度)
73.8%	78.1%			85.0%	95.0%

\*令和2年度は4か月育児相談を中止したため、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査の平均値とした。

目標 1 ゆったりした気分で子どもと過ごせる時間のある母親の割合						
育児相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査時						
指標 事業	市の現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	市の目標値 (令和6年度)	健やか親子 21目標値 (令和6年度)
4か月児	88.5%	中止			92.0%	92.0%
1歳6か月児	81.8%	76.8%			85.0%	85.0%
3歳児	69.6%	76.0%			75.0%	75.0%

目標 2 乳幼児期に体罰や暴言、ネグレクト等によらない子育てをしている親の割合						
育児相談、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査時						
指標 事業	市の現状値 (平成30年度)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	市の目標値 (令和6年度)	健やか親子 21目標値 (令和6年度)
4か月児	88.6%	中止			95.0%	95.0%
1歳6か月児	79.3%	81.4%			85.0%	85.0%
3歳児	58.3%	63.1%			70.0%	70.0%

②その他事業実績

別添資料1-⑤参照

③会議等における関係団体・機関からの意見

会議名等	会議開催日・出席人数	主な意見等
健康づくり推進協議会会議	書面会議 令和2年12月18日(金)～ 令和3年1月8日(金) 委員10名出席	・出生率を上げるため、若年層に対する意識改革が必要ではないか。
保健衛生事業計画医師会議	書面会議 令和2年11月11日(水)～ 12月1日(火) 市医17名出席	・幼児健診の内科診察は小児科医師が従事することで、診察の精度を高めることは大事である。